

愛媛県御荘湾におけるマダイのふ化仔魚放流試験の結果について

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 虫明, 敬一, 伊藤, 捷久, 長谷川, 泉, 佐野, 隆三
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014349

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



愛媛県御荘湾におけるマダイのふ化仔魚放流試験の結果
について

虫明敬一, 伊藤捷久, 長谷川 泉, 佐野隆三

愛媛県御荘湾において、昭和 62 年度から ALC によるふ化仔魚の、また 63 年度には 10 mm ならびに 20 mm 稚魚の耳石標識放流も行った。その後の調査の結果、ふ化仔魚から全長約 5 cm までの生残率は 0.007~0.014%, また、約 11 cm まででは 2 年間とも 0.001% と推定された。一方、10 mm および 20 mm 稚魚の生残率は 10 mm 稚魚の方が高く推定され、これに関しては、小型放流群の生残尾数推定のために放流したコントロール群（特に 50 mm サイズ）の放流手法に問題点が残された。

栽培技研, 18(2), 115-127 (1989)